



内科・胃腸科・呼吸器科・放射線科

# ゆとりが丘クリニック 便り

〒020-0638 岩手県滝沢市土沢541番地

TEL 019-699-1122 / FAX 019-699-1121

令和6年1月31日(2024) 第0128号



## 『人の話を聞く』

院長メモ

「クニヒサ君（私のこと）、君は人の話を聞かない子だね」と小6のある日、私は担任に言われた。5月の修学旅行を前にして、グループに分かれて旅行の計画について話をしている時のことである。

担任は教室中を歩き回って私達の話聞いていたらしい。“おらに「グループの話をもとめてみなさい」と言ったのは先生だべ”と私は思った。

高校時代、隣接する東北大学教養部での学生運動は日に日に激しさを増し、大学近くの高校に通っていた私は連日拡声器から聞こえる割れんばかりの怒号と意味不明の政府批判用語の連呼を聞いていた。そんなある日私は夕暮れ迫った教室での学生集会の中にいた。大学から始まってはしかのように高校生にまで蔓延した学生運動の波の真ただ中で、討論の内容は忘れたがクラスの活動家と称する数人が担任と激しい口論を交わし、何の主義主張主体もない我々一般学生(?)は為す術もなくその場に身を置くのみであった。終わりの見えない討論の末に担任(当時40代半ば頃だったと思う)は涙ながらに言った。「どうして諸君は私の話には耳を傾けてくれないんだ。私は決して君達の考えをすべて否定しているつもりはない」と。確かに同級生でもある活動家の彼らは自分の主張を延々と繰り返しているだけのように私には思えた。(当時の私は社会のことも政治のことも何一つ分かってはいなかったのだが・・・)

研修医時代。病棟業務が終わった後の時間になると研修医及び指導医が外来に集まってその日に撮った胸部写真や内視鏡所見、心電図等について毎日検討会を行っていた。一つ一つの診断を指導医がチェックすると同時に我々研修医にとっては大切な勉強の場であった。あれこれと討議が終わった後、私の指導医が言った。「高橋君、診断の正しさは別にして他の研修医の意見にも耳を傾けるように」。当時の私は「そんなこと言たって正しい結論は1つだけだろう」と思ったが黙っていた。実に嫌なやつだったと自分でも今更ながら思う。

私は確かに人の話を聞かないタイプの人間らしい。

特に最近の医師会の集まりなどではこの傾向が酷くなり、家に帰ってから同じ

(裏面へ)

会に出席していた家内に毎回小言を言われることになる。私自身歳を重ねてこの傾向は特に酷くなっていることは自覚している。もちろん人の話を聞くのはやはり大事なことなんだろうし、特に私のような仕事をしている人間にとっては、これなくして医療人の資格は無い。ただこれが難しい。このことで私は今までいくつかの過ちを犯したり、人に迷惑を掛けてきたに違いない。

さて、我が国の首相は就任時に国民の意見をよく聞く為に常にノートを用意し持ち歩いていると語っていた。国のリーダーたるもの国民の意見を聞くのは当然だが、リーダーとして最も重要な“決断する”ことはさらにその奥にあるのだろう。時に相手の話を聞くふりをしながら、自分の強い意志を貫くくらいことはどんなリーダーでもやっているに違いない。そもそも人の意見を聞くことは当然として、周りの人間（国家元首であれば国民）に自分の主義主張と方向性をまずは示し、それに対して起こるであろう数々の非難も押し返して事を決めていく覚悟というものが必要だろう。リーダーとしての己の考えを持たないいわゆる調整型のリーダーは必要ない。そのタイプのリーダーは時にその集団を路頭に迷わせる。旗印が見えなければ周りがついて行きようが無いからである。

ちなみに私の家内は我が家に於いて自分の意志を貫き通している。その点に於いて彼女は我が家のリーダーとしての素質は十分に兼ね備えている、と私は思っている。



## 休診・診療時間のお知らせ

2024年2月

(日曜・祭日は休診日です)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	⑳	24
㉕	26	27	28	29		

通常通り診療いたします



診療日・時間	月	火	水	木	金	土	日
午前診療 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	休
午後診療 15:00~18:00	○	○	休	○	○	休	休

※都合により変更になる事がございます。ご了承願います。

○ = 休診日 ★ = 診療時間変更

このマガジンは当クリニックホームページ(クリニック便り)でもご覧になれます。

ゆとりが丘クリニック 検索